

京都工場 環境安全方針

< 理 念 >

基本理念である「善意と医療のかけ橋」のもと、製薬企業として人の生命と健康に関わる高品質の医薬品を供給するとともに、企業の社会的責任を認識し、環境保護と環境汚染の予防、従業員の労働安全衛生の向上、火災やその他の災害への備え(防災)に努め、工場の哲理である「健康で笑顔のある魅力的な工場」づくりを推進する。

< 基 本 方 針 >

1. 環境・労働安全衛生・防災の3つのマネジメントシステムを構築し、それらの活動の継続的改善に取り組む。
2. 環境・労働安全衛生・防災活動に関わる法令、条例、及びその他要求事項を順守する。
3. 次の項目を重点項目とし、マネジメントシステムに従って、目標を設定し、運用することでパフォーマンスを向上させると共に、定期的に見直し継続的改善に努める。

環	境	①省エネルギーの推進
		②廃棄物の減量
		③環境保護及びリサイクルの推進
		④血液製剤の安定供給と国内自給の達成
労働安全衛生		①危険ゼロの追求
		②安全衛生教育、訓練の推進
		③心身の健康づくりの推進と快適な職場づくりの推進
		④働く人とその代表の意見を広く聞き、安全衛生活動への参画を推進
防	災	①設備点検の励行
		②防火防災教育、訓練の推進
4. この環境安全方針は、当工場で働く全ての人々に伝達、周知すると共に、一般の人々にも開示する。

令和3年4月1日

一般社団法人日本血液製剤機構 京都工場
環境安全責任者 金井 知裕<第9改訂>